

アルミ スカイガード

優れたポテンシャルを発揮

「安全性」・「超軽量化」・「美観性」

スカイガード(墜落防止用先行型手すり柵)は、枠組足場にそのまま取り付けられ、墜落・転倒などによる労働災害を防止することができる「手すり柵」です。

墜落労働災害防止に3つの効果

1

常に、枠組足場の組立・解体作業時に「手すり柵」があり、安全に作業をすることができます。

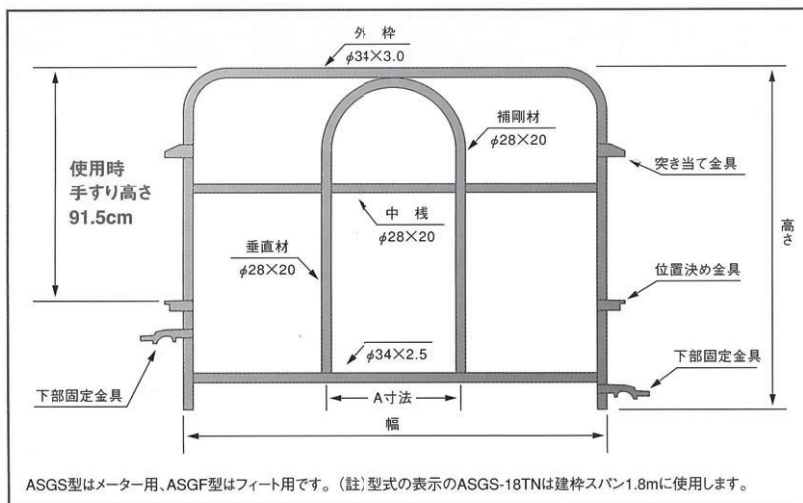
2

スカイガードには、中棧、2本のタテ棧があり、中腰作業での転倒などによる墜落を防止することができます。

3

手すり柵は、手すりの高さが91.5cmあり、乗り越えなどによる墜落を防止することができます。

■スカイガード全般についての使用方法は取扱説明書を参照することをお願い致します。



公共工事等における新技術活用システム

NETIS登録のお知らせ

- 新技術名称 手摺先行型足場
- NETIS登録番号 KT-010074

高い機能性による安全対策

超軽量による取り付け作業時の取り回しのしやすさや、取り付け工程の削減による時間短縮など、作業者にやさしい利便性と機能性を両立させています。



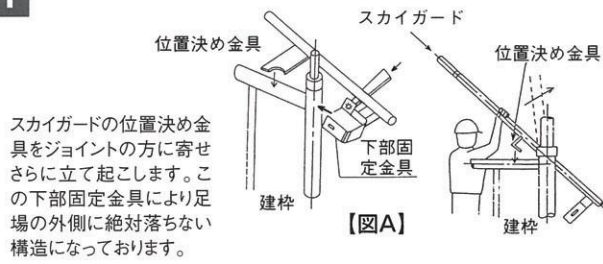
■積載数量

トラック標準積載量	
240枚 4t平	180枚 4tu
420枚 10t平	300枚 10tu

■型式別主要寸法及び重量

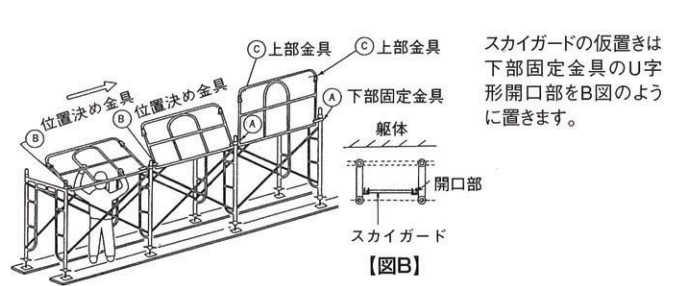
型式	高さ (mm)	幅 (mm)	A寸法 (mm)	重量 (kgf)
ASGS-18TN	1307	1654	530	7.3
ASGS-15TN	1337	1354	424	6.8
ASGS-12TN	1337	1054	424	6.2
ASGS-9TN	1337	754	316	5.6
ASGF-18T	1307	1683	530	7.3
ASGF-15T	1307	1378	424	6.7
ASGF-12T	1307	1073	424	6.1
ASGF-9T	1307	768	316	5.5

1



スカイガードの位置決め金具をジョイントの方に寄せさらに立て起こします。この下部固定金具により足場の外側に絶対落ちない構造となっております。

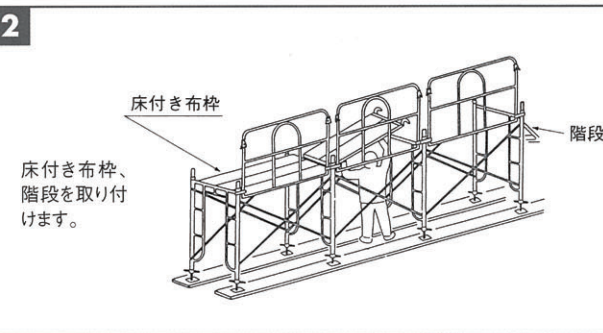
【図A】



スカイガードの仮置きは下部固定金具のU字形開口部をB図のように置きます。

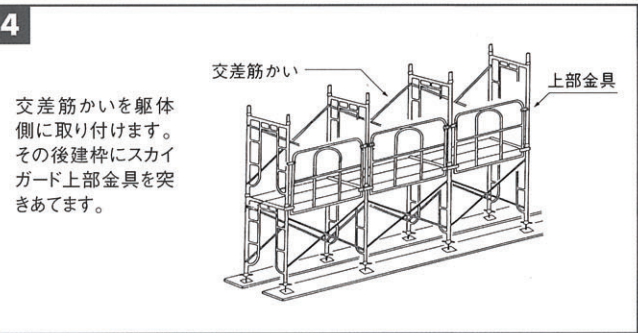
【図B】

2



床付き布枠、階段を取り付けます。

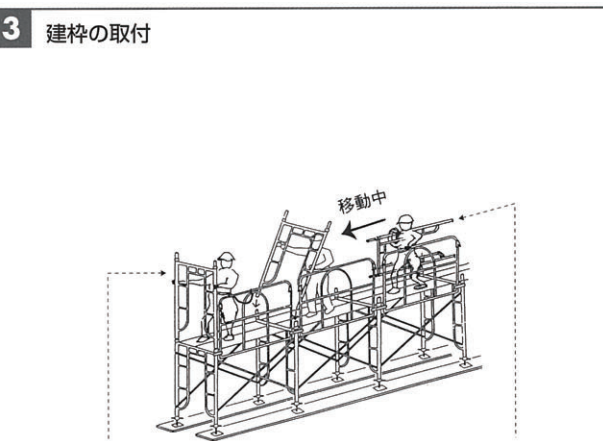
4



交差筋かいを躯体側に取り付けます。その後建柱にスカイガード上部金具を突きあてます。

3

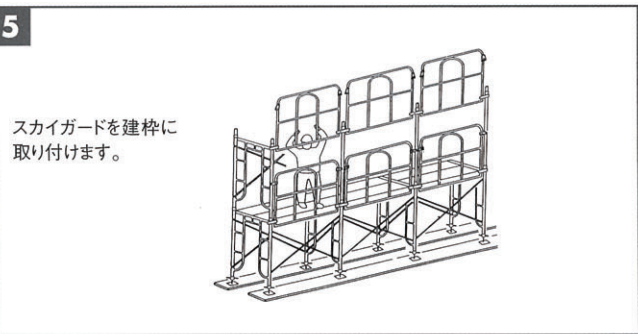
建柱の取付



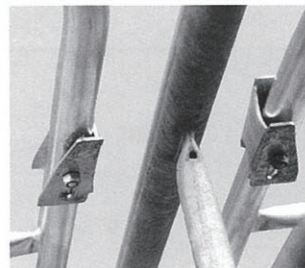
足場の両サイドの建柱を組み立てる場合には、スカイガードの手すりに安全帯を取り付けて作業して下さい。

作業者が建柱又は交差筋かいを運搬するときには、必ず肩に担ぐか又は手に持ち、片手はスカイガードの手すりにつかまりながら作業床上を移動することを厳守して下さい。

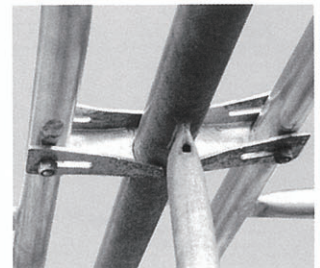
5



スカイガードを建柱に取り付けます。



▲建柱を取り付けた時に上部金具は垂直状態になっています。



▲上部金具を上に取り上げ、建柱に水平に突きあてた状態。



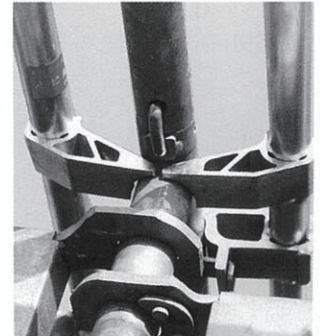
▲建柱を肩に担つぎ、片手はスカイガード手すりにつかまりながら移動中。



▲足場の先端部に建柱を取り付ける場合にはスカイガードの手すりに安全帯を取り付けます。



▲建柱に上部金具を突きあてます。



▲アームレスジョイントの建柱にも取り付けられます。